

ジャンプ!!

令和2年11月中旬(三者面談日)

★県内私立高校のインターネット出願の手続きの方法と注意

- 三者面談で受験校の「募集要項」を受け取ります。(配付場所：3年マルチルーム)
 - 書類はていねいに扱うために、ファイル(白いポケットファイルと黄色のクリアファイル)を渡します(出願関係書類は、今後、必ずこのファイルを使って提出して下さい)
 - 高校の募集要項や第2回進路説明会の資料も見ながら、今日から記入等始めること

- 募集要項の中にある「インターネット出願入力準備シート」に記入します。
 - 記入は鉛筆でもボールペンでもOKです(ハンコは必ず押して下さい)
 - 推薦入試を希望している場合、まだ学校推薦は決まっていますが、推薦になると仮定して記入すること

・11月27日(金)までに担任に提出してチェックを受ける

- 各家庭でインターネットを使って出願をします。
 - 出願手続きは、12月1日から始めることができます(桐一は11月29日から)
 - 出願手続きはできるだけ早く(できれば12月4日までに)やること
 - 「申込内容確認書」をプリントアウトして、担任に提出すること

・12月7日(月)までに担任に提出してチェックを受ける

- 各家庭で「受験料」を支払います。
 - 受験料の支払いはできるだけ早く(できれば12月7日までに)やること

・12月10日(木)までに受験料を支払う(県央は9日まで)

- 各家庭で再度インターネット出願サイトにアクセスし、「受験票・出願票・宛名票」をプリントアウトします。
 - A4の大きさの用紙にプリントアウトすること
 - 「受験票」は、各家庭でなくさないように保管すること(受験の時に持っていく)
 - 「出願票」は、担任に提出すること
 - 「宛名票」は使いません

・12月11日(金)までに「出願票」を担任に提出する

- これで、家庭でおこなうインターネット出願は終了です。
提出した「出願票」は、学校で顔写真を貼って、調査書といっしょに3年担当職員が高校へ提出します。

* 県外の私立高校への出願は、願書等のチェックや必要書類の作成は学校がおこないますが、郵送による書類提出等も含めて、基本的には各家庭でおこなってもらいます。
(出願の流れが県内の高校とはちがうので注意して下さい)

★「健大」・「新島」・「群馬高専」の出願手続きの方法と注意

- 三者面談で受験校の「募集要項と願書」を受け取ります。(配付場所：3年マルチルーム)
 - 書類はていねいに扱うために、ファイル(白いポケットファイルと黄色のクリアファイル)を渡します(出願関係書類は、今後、必ずこのファイルを使って提出して下さい)
 - 高校の募集要項や第2回進路説明会の資料も見ながら、今日から記入等始めること
 - 冊子になっているものは、必要なページを点線にそって折ってからきれいに切り取ること
 - 推薦入試を希望している場合、まだ学校推薦は決まっていますが、推薦になると仮定して記入すること

- “鉛筆”で「願書」と「振り込み用紙」に下書きをします。
 - 下書きはHB以上の濃い鉛筆で“うすく”書くこと
 - 住所と氏名は白いポケットファイルに記されているとおりに記入すること

- 下書きをした「願書」や「振り込み用紙」等を学校に持参し、担任のチェックを受けます。
 - ・12月4日(金)までに担任に提出してチェックを受ける

- 下書きがOKになったら、「願書」や「振り込み用紙」等に清書をします。
 - 下書きは消さずに、鉛筆の文字の上からボールペンで清書を書くこと
 - 必ず黒のボールペンを使うこと(消せるボールペンは使わないこと)
 - 保護者欄は必ず保護者が記入し、その他の欄は必ず本人が記入すること
 - 修正液等は使用しないこと(もしも間違ってしまったら、すぐに担任に相談する)
 - 清書ができれば、10分間ほどインクが乾くのを待つこと
 - インクが乾いたら、消しゴムで下書きの鉛筆の線をきれいに消すこと

- 振り込み用紙を使って、金融機関の窓口で受験料を振り込みます。(ATMは不可)
 - 「健大」は郵便局で支払うこと(11月16日から振り込みOK)
 - 「新島」は銀行で支払うこと(12月1日から振り込みOK)
 - 「群馬高専(推薦入試)」は銀行で支払うこと(12月1日から振り込みOK)
 - 「学校に提出する票」は、願書にノリづけしないこと(クリップではさんで提出)

・12月10日(木)までに受験料を支払う

- すべての出願書類がそろったら、担任に提出します。
 - 「群馬高専(一般)」は受験料を支払わないで提出すること

・12月11日(金)までに担任に提出する

- これで、家庭でおこなう出願手続きは終了です。
提出した出願書類は学校でもう一度チェックし、顔写真を貼って、調査書といっしょに3年担当職員が高校へ提出します。
- 「新島」への提出は12月15日です(受験票は16日にお渡しします)
 - 「健大」への提出は12月21日です(受験票は22日にお渡しします)
 - 「群馬高専(推薦)」への提出は1月5日です(受験票は家庭に郵送されます)
 - 「群馬高専(一般)」への提出は1月25日です(受験票は家庭に郵送されます)

* 群馬高専を一般入試から受験する場合は、以下の事項が異なるので注意して下さい。

- ・受検料は、令和3年1月15日～20日の間に銀行の窓口で振り込むこと
- ・「振込通知書(提出用)」を1月21日までに担任に提出すること

* 育英Ⅱ期のみ入試、健大Ⅱ期のみ入試、県央B日程入試の3つについては、出願手続きは1月になってからおこないます。

★公立高校の出願手続きについて

<前期入試の出願に必要なもの>

- ・「願書」と「志願理由書」
- ・受検料2200円（県立高校は現金支払い、高経附のみ銀行への振り込みです）

<後期入試の出願に必要なもの>

- ・「願書」
- ・受検料2200円（県立高校は現金支払い、高経附のみ銀行への振り込みです）

<定時制入試の出願に必要なもの>

- ・「願書」
- ・受検料950円（現金支払い）

○前期入試の出願手続きは、2学期中は、生徒が「志願理由書」を書くことです。

- ・「志願理由書」の下書きは、11月中旬ごろから各クラスで指導をはじめます
- ・「志願理由書」の清書は、冬休み中の宿題となります
- ・「願書」は、1月12日ごろに学校で下書きをします（家に持ち帰って清書し、1月20日までに受検料といっしょに一中に提出します）

○公立高校後期入試・定時制入試の出願手続きは、すべて3学期になってからです。

○三者面談では、公立高校の「志願者案内」をお渡しします。

- ・前期と後期の両方を渡します（後期に受験する高校を変更する場合は、2月に渡します）

○公立高校への出願は、3年担当職員がおこないます。

- ・前期入試の出願は2月1日です（同日に受験票を渡す予定です）
- ・後期入試と定時制入試の出願は2月25日です（同日に受験票を渡す予定です）

★出願についての全般的な注意事項★

- ◆一度しっかりと決めたことや出願した内容は、あとで変更できません
受検料も戻ってきません（つまり、間違えられないということ）
- ◆余裕を持って早め早めに手続きをおこなうこと（絶対にしめきり日を守ること）
- ◆出願書類を折ったり破ったり汚したりしないこと
- ◆保護者の欄は保護者が必ず書き、その他は生徒自身が書くこと
- ◆清書は必ず黒いボールペンで書くこと（万年筆はOK・消せるボールペンはNG）
- ◆修正液は使わないこと（つまり間違わないこと、間違えた場合は最初から書き直し）
- ◆氏名の字体・住所の表記は、白いポケットファイルに記載されたものを記入すること
- ◆印を押す場合、願書に書いた字体と同じものを使うこと（スタンプ印鑑はNG）
- ◆受験票が手元に届いたら、なくさないようにしっかりと保管すること

◎私立高校の「特待入試」のⅠ期入試・Ⅱ期入試の関係について

高崎商科大学附属高校	◇Ⅰ期・Ⅱ期セット受験 ◇Ⅰ期入試のみ受験 ◇Ⅱ期入試のみ受験	} すべて12月中に出願 コロナ禍の影響が心配されるので、 できる限りセット受験をして下さい
高崎健康福祉大学 高崎高校	◇Ⅰ期・Ⅱ期セット受験（12月中に出願） ◇Ⅱ期入試のみ受験（1月19日に出願）	
東京農業大学第二高校	特待入試は1回だけ（一般入試を受験する場合は再度出願する）	
明和県央高校	◇A日程入試（12月中に出願、セット受験はない） ◇B日程入試（1月19日に出願、A日程を受けた人もB日程を受験する場合は受験料を再度払って出願する）	
前橋育英高校	◇Ⅰ期入試を受けた人はⅡ期入試も希望すればタダで受験できる （Ⅰ期の合格発表の翌日にⅡ期も受けるか決めて下さい） ◇Ⅱ期のみ入試（1月19日に出願）	
新島学園高校	特待入試は1回だけ（一般入試はない）	
桐生第一高校	◇特待入試を受けた人は一般入試も希望すればタダで受験できる （特待の合格発表の翌日に一般も受けるか決めて下さい）	
本庄東高校	◇単願と併願をあわせて、合計最大3回受験できる （受験料は各回ごとに必要）	

*商大と健大のⅠ期Ⅱ期セット受験は、Ⅰ期入試で上位ランクで合格した場合にはⅡ期入試の受験を辞退することができます。

◎私立高校の普通科進学系コースの選択について

高崎商科大学附属高校	普通科進学系の3つのコースは選べない（入試結果で決まる） 特待が得られるのは上位コースのみ
高崎健康福祉大学 高崎高校	普通科進学系の3つのコースは選べない（入試結果で決まる） 特待が得られるのは上位コースのみ
東京農業大学第二高校	普通科進学系の3つのコースを選べる（願書の記入の時に選ぶ） 下位コースが第一希望でも、入試結果がよければ特待を得られる
明和県央高校	普通科進学系の2つのコースを選べる（願書の記入の時に選ぶ） ただし、下位のコースでは特待を得られない
前橋育英高校	普通科進学系の3つのコースは選べない（入試結果で決まる） 特待が得られるのは上位のコースのみ
桐生第一高校	普通科進学系の2つのコースを選べる（願書の記入の時に選ぶ） 下位コースが第一希望でも、入試結果がよければ特待を得られる
本庄東高校	普通科進学系の3つのコースを選べる（願書の記入の時に選ぶ） ただし、下位のコースで特待を得られる可能性は低い